日本プライマリ・ケア連合学会 指導医養成講習会

新規取得者向け　課題

|  |  |
| --- | --- |
| 会員番号 |  |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |

モジュール名： （１）家庭医とは

【課題】

設問１：自分自身が最近経験した「包括的統合ケア」が必要となる事例の概略を記載してください

回答

設問２：自分の地域で地域志向アプローチを行うとしたら、どんな内容が考えられるかを記載してください

回答

モジュール名： （２）新・家庭医療専門医制度とそこで必要とされる教育の概略

【課題】

設問１　以下の穴埋め問題にお答え下さい．

スライド17 総括的評価（研修修了条件）

1. 研修期間中に経験が求められる疾患・病態に関する（①）を達成していること。
2. 地域保健活動として，日本医師会かかりつけ医機能研修制度実地研修に定める項目のうち，（②）つ以上を実践していること。
3. （③）活動の業績について，以下のa、bまたはｃのいずれか１つを満たすこと。
	1. 論文： 家庭医療に関連する領域の学術雑誌に筆頭著者として掲載された、原著、症例報告または総説・解説が１編以上
	2. 著書： 家庭医療に関連する単著または筆頭著者での分担執筆を１編以上
	3. 学会発表： 学術集会において、筆頭演者として家庭医療に関連する内容の発表を３つ以上。ただし院内発表会等を除く
4. 家庭医療専門医を特徴づける（④）領域の資質・能力に関するポートフォリオを，指導医による指導のもとで作成していること
5. （⑤）- the – job – trainingとして規定の単位を取得していること

回答

設問２

『スライドの研修・教育スケジュールを参考にして、自施設で専攻医を教育する場合にどのような週間スケジュールになるかを考えて記載してください。（記載方法は自由）』

回答

モジュール名： （３）専攻医のふり返りを深める

【課題】

設問１

家庭医としての成長に必要な「省察的実践家」について説明して下さい（キーワード 「振り返り」「コルブの学習サイクル」 の語句を用いて）

回答

設問２

あなたが専攻医であった時に指導医から受けた「振り返り」について思い出して下さい．その上で以下の2点についてお答え下さい．

1. 自分が専攻医時代（研修医時代）に受けた「振り返り」では，本講義の内容にあった振り返りの技法のどのような部分が活用されていましたか？
2. 今後ご自身が指導医になり専攻医を指導するにあたり，本講義の内容を踏まえてどのような工夫を使用と思いますか？ 具体的にお答え下さい（振り返りの進め方，システム作りなど）。

回答

モジュール名： （４）専攻医を評価するパート１

【課題】

設問１

Mini-CEXを用いて、①どこで（どの場面で）、②いつ（どれくらいの頻度で）、③何を、評価するか記載してください。

回答

設問２

ご自身の現場でMini-CEXを始めるにあたって障壁となりそうなヒト・モノ、手助けとなりそうなヒト・モノについて記載してください。（最低１つずつ）

回答

モジュール名： （５）専攻医を評価するパート2

【課題】

設問１

case based discussionを用いて、①どこで評価するか（どういった環境を設定するか）、②いつ評価するか（どれくらいの頻度で）、③何を、評価するか　について記載してください。

回答

設問２

各研修施設で360度評価を用いて評価する際、①いつ評価するか（どれくらいの頻度で）、②何を評価するか　③フィードバックの際に気を付ける点　について記載してください

回答

モジュール名： （６）ポートフォリオ作成を指導する

|  |  |
| --- | --- |
| 会員番号 |  |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |

【課題】

添付資料のポートフォリオ「改善前」と「改善後」の違いについて、箇条書きで5つ以上あげてください（ポートフォリオの教育／評価という観点からの比較を必ず含めること）。

回答

※１　回答を記入した本ファイルは下記へご提出下さい．

回答の送付先（メールの表題を「指導医養成講習会 受講申請」として下さい）：

一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会担当係（あゆみコーポレーション）

jpca@a-youme.jp